

「三陸塩竈ひがしもの」販売開始式が開催されました ▶水産漁港部



塩釜市水産振興協議会が主体となってブランド化を進めている「三陸塩竈ひがしもの」の販売開始式が9月12日に塩竈市魚市場で行われました。

「三陸塩竈ひがしもの」は、塩竈市魚市場の水揚げの主力である生の「メバチマグロ」のうち、漁場や漁法、漁獲期間に関する要件を満たし、なおかつ「鮮度」・「色つや」・「脂ののり」等について塩竈の目利き（仲買人）の目にかなったマグロが認定されるものです。当日は、まぐろ延縄（はえなわ）船3隻により水揚げされた222尾のメバチマグロのうち、80尾が「三陸塩竈ひがしもの」として認定され、最高値は1キログラムあたり6,000円となり、関係者に見送られながら仙台市中央卸売市場や豊洲市場に出荷されました。

販売開始式終了後には、水揚げされたばかりのメバチマグロを地元の寿司職人が握り寿司にして振る舞い、出席者は極上のマグロを味わっていました。

「三陸塩竈ひがしもの」は12月末まで出荷され、塩釜水産物仲卸市場などで販売される他、塩竈市内の10寿司店では「ひがしものまぐろ祭り」が行われており、11月末まで親方自慢のオリジナルメニューが提供されています。是非お召し上がりください。

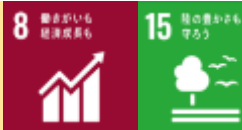


「三陸塩竈ひがしもの」のセリ

「三陸塩竈ひがしもの」出荷の見送り

「三陸塩竈ひがしもの」の握り寿司

仙台産いちごのスイーツカフェがオープン！ ▶農業振興部（仙台農業改良普及センター）



株式会社ベリープラネット（仙台市若林区、代表取締役 深沼陽一）は、県事業を活用し、仙台市若林区上飯田地区の仙台ハーベストビレッジ※内に、いちごスイーツのカフェを9月27日にオープンしました。

ベリープラネットは、令和4年から仙台ハーベストビレッジに隣接したハウスでいちご生産を開始しています。いちごの栽培に関しては、山元町で長年培った技術と実績から品質が高く、県内や首都圏などの多くのパティシエや料理人から好評を得ています。カフェでは、いちごを使用したスイーツに加えて、新たに山元町で生産にチャレンジした「さつまいも」を使用したスイーツも提供し、地域の農産物を味わっていただくことで、農業の魅力を発信していくこととしています。また、ハウスでは、いちご狩りが楽しめる「体験型カフェ」も今後オープンする予定としています。

※仙台ハーベストビレッジ

仙台市東部地区の農業復興振興を目的とした「農と食のフロンティアプロジェクト」により民間が主体となって農産物販売等の施設として整備したものです。



店舗外観



いちごスイーツ



さつまいも・いちごのパイ

祝！みやぎ園芸振興大賞 「株式会社みちさき」が受賞 ▶農業振興部（仙台農業改良普及センター）

株式会社みちさき（仙台市宮城野区 代表取締役 菊地守）が、みやぎ園芸振興大賞を受賞し、令和6年8月30日に開催されました宮城県園芸振興大会において表彰されました。

みやぎ園芸振興大賞は、宮城県が園芸振興に寄与した企業等を表彰するものです。

株式会社みちさきは、仙台市東部の沿岸部に位置し、東日本大震災後の平成24年に地元農家5人の共同出資で地域農業の復興を目指し設立されました。菊地社長は、震災以前には個人経営で露地レタス栽培の生産などを手掛けていましたが、先端技術を用いた野菜の大規模な水耕栽培を通じて「農業による復興の街づくりを実践し、10年後、20年後の農業の『道先』案内人になること」を理念とし、トマトや葉物野菜の生産を行っています。主な取引先として外食チェーンのサイゼリヤや地元の野菜カット工場と契約、販路を確保し安定的な経営を実践しています。



受賞報告に菊地社長が来所くださいました



株式会社みちさきのみなさん

仙台市立大沢小学校で稲刈り体験が行われました！ ▶農業農村整備部



10月2日に、仙台市立大沢小学校の学童農園田で5学年の子どもたちを対象とした稲刈り体験が行われました。

この体験は、子どもたちが自ら学ぶ意識や行動を育てることを目的に、仙台市大倉川土地改良区が21世紀創造運動の一環として、「総合的な学習の地域活動」を毎年支援して行われているものです。

今回収穫するのは、今年の5月に子どもたちが植えた「ひとめぼれ」です。田一面が秋を感じる黄金色に色づき、稲穂のたわみは豊作を感じさせました。

子どもたちは、土地改良区や地域の方々から稲の刈り方を教わりながら、稲刈鎌を片手に夢中になって刈り取っていました。今回刈り取った稲は、乾燥・粃すり（もみ）・精米をした後に大沢小学校に届けられ、子どもたちが美味しくいただく予定です。自らが育て、収穫したお米は格別な美味しさなのではないでしょうか。

農業農村整備部では、農業農村の有する多面的機能への理解を深めてもらうため、今後も地域活動の支援を行っていきます。



稲の刈り方を教わります



真剣に刈り取ります

～仙台地方振興事務所 トピックス～

女性活躍！仕事のやりがい発見プロジェクトチームの取組がスタート！ ▶ 地方振興部

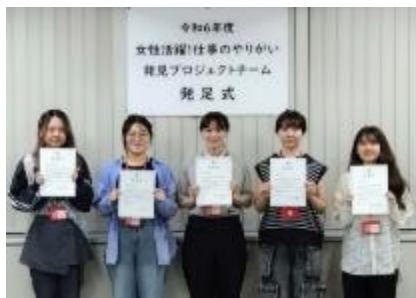


大学を卒業する女性の県外流出抑制を目的として、県内の女子大学生6名で構成する「女性活躍！仕事のやりがい発見プロジェクトチーム」が令和6年8月26日に発足しました。

プロジェクトチームの企画会議では、女子大学生が就職に対してどのように考えているのかを知ることにより、県外流出要因を深掘りし、取組の具体的なターゲット設定を行うため、メンバーが自身の友人や知人を対象にアンケートを実施しました。

また、10月3日と10月9日に開催した企業との意見交換会においては各企業での制度や、制度を活用した社員の声、各企業の入社・退社理由など、「女性の働きやすさ」について意見交換を行いました。

今後は、アンケートや意見交換会の内容を踏まえて、学生向けのイベントや、企業との協働の取組について、企画・検討していく予定です。



プロジェクトチーム発足式



企画会議の様子

仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会仙台地域部会での 観光PRを行いました！ ▶ 地方振興部



9月21日・22日に、管内14市町村の観光情報をお届けする「観光キャラバン」を仙台うみの杜水族館で開催しました。水族館内には市町村ごとのPRブースを設置し、それと連動させたシールラリーや、伊達武将隊による演舞パフォーマンス、ご当地キャラクターとのグリーティングなど、様々な企画を行い、来館された多くのお客さまに仙台管内の観光PRを実施しました。両日ともあいにくの天気でしたが、22日には特産品販売会も開催しました。

さらに、10月12日には、JR東日本主催のイベント「鉄道の日～お客様感謝DAY in SENDAI～」に参加し、駅東西自由通路に自治体PRブースを設け、パンフレット配布やシールアンケートを実施しました。スタンドグラス前のメインステージでは「むすび丸」「岩沼係長」「アサヒナサブロー」のキャラクターたちによる観光クイズ大会を行い、会場を盛り上げました。



【観光キャラバン】キャラクター・伊達武将隊集合



【鉄道の日】メインステージ